

岩槻郷土資料館



まちを知る
まちを愛する

さいたま
景観
ストーリー

vol.9

警察署庁舎としての機能性と美しい装飾が一体化した建築デザインが特徴。内装は白を基調にしており、上部に付けられた丸窓からは優しい光が差し込みます。

レトロな洋風建築の中で 岩槻の歴史を学ぶことができる

岩槻駅から徒歩10分ほど、旧日光御成道に面して建つ「岩槻郷土資料館」は、昭和5年に建てられた岩槻警察署旧庁舎を利用した資料館です。「大昔のくらし」「岩槻のあゆみ」「暮らしの道具」の3つのカテゴリーで多数の資料を展示しています。

建物は、鉄筋コンクリートと木造からなる2階建て。岩槻区域で当時初めての鉄筋コンクリート製の建造物と言われている。外観は装飾性の少ない合理

主義様式のシンプルなデザインですが、内部はアーチ状の窓や丸い柱、曲線を用いた天井の梁など、昭和初期の洋風建築の特徴が見られます。

平成28年には歴史的建造物として高い評価を受け、国の有形文化財にも登録されました。無料で入館することができるので、建物の外観、内装にも注目しながら岩槻の歴史に触れてみてください。

毎年夏には、普段は入れない屋上などに入れるツアーが実施されています。



城下町や岩槻近郊の農村の生活の様子がわかる道具を展示



エントランスに面した展示室では、岩槻の歩みを知ることができる

岩槻郷土資料館

- 📍 さいたま市岩槻区本町2-2-34
- 🚶 東武野田線岩槻駅 東口より徒歩10分
- ☎ 048-757-0271
- 🕒 9:00~16:30
- 🌞 月曜(祝日は除く)・祝日の翌日(土曜日・日曜日・祝日は除く)・年末年始(12/28~1/4)
- 🆓 入館料無料

まちづくりのコレカラ
ホームページでも公開中!

「『korekara』WEBサイト」や「ブックシェルフ埼玉」でバックナンバーを確認できます。ぜひご覧ください!

さいたま市 korekara 🔍

表紙の写真について／見沼代用水西縁、東縁、見沼通船堀に連なる桜回廊は、総延長20kmを超え、散策できる日本一の桜回廊です。また、桜だけでなく四季折々の情景を映す見沼たんばは、さいたま市の貴重な地域資源となっています。

読者モニター募集中!

「korekara」では、皆さんの声を広報誌の誌面に反映させるため「読者モニター」を随時募集しています。ぜひご登録ください。

お申し込み先

〒330-9588 さいたま市浦和区常盤6丁目4番4号
都市局都市計画部都市総務課 まで
TEL:048-829-1394 FAX:048-829-1979
Eメール:toshi-somu@city.saitama.lg.jp

